



2015年 第4問

4  $xyz$  空間において、原点を中心とする  $xy$  平面上の半径1の円周上を点  $P$  が動き、点  $(0, 0, \sqrt{3})$  を中心とする  $xz$  平面上の半径1の円周上を点  $Q$  が動く。

- (1) 線分  $PQ$  の長さの最小値と、そのときの点  $P, Q$  の座標を求めよ。  
 (2) 線分  $PQ$  の長さの最大値と、そのときの点  $P, Q$  の座標を求めよ。

$$(1) P(\cos \theta, \sin \theta, 0), Q(\cos \varphi, 0, \sqrt{3} + \sin \varphi)$$

$(0 \leq \theta, \varphi < 2\pi)$  とおくことができるので

$$\begin{aligned} PQ^2 &= (\cos \theta - \cos \varphi)^2 + \sin^2 \theta + (\sqrt{3} + \sin \varphi)^2 \\ &= 5 - 2\cos \theta \cos \varphi + 2\sqrt{3} \sin \varphi \end{aligned}$$

$\theta$  を固定して(定数とみて),  $\varphi$  に関して三角関数の合成をして

$$PQ^2 = 5 + 2\sqrt{3 + \cos^2 \theta} \cdot \sin(\varphi - \alpha) \quad \left( \begin{array}{l} \text{ただし } \alpha \text{ は実数で} \\ \dots (*) \quad \cos \alpha = \frac{\sqrt{3}}{\sqrt{3 + \cos^2 \theta}}, \sin \alpha = \frac{\cos \theta}{\sqrt{3 + \cos^2 \theta}} \text{ とみれば} \end{array} \right)$$

$\therefore PQ$  が最小となるのは,  $\sin(\varphi - \alpha) = -1$  のとき.

このとき  $PQ^2 = 5 - 2\sqrt{3 + \cos^2 \theta}$  より,  $PQ$  が最小となるのは,  $\theta = 0, \pi$  のとき.

(i)  $\theta = 0$  のとき.

$$\cos \alpha = \frac{\sqrt{3}}{2}, \sin \alpha = \frac{1}{2} \text{ より, } \alpha = \frac{\pi}{6} \quad \therefore \sin(\varphi - \frac{\pi}{6}) = -1 \text{ より, } \varphi = \frac{5}{3}\pi$$

以上より,  $P(1, 0, 0), Q(\frac{1}{2}, 0, \frac{\sqrt{3}}{2})$  のとき, 最小値  $PQ = 1$  をとる //

(ii)  $\theta = \pi$  のとき.

$$\cos \alpha = \frac{\sqrt{3}}{2}, \sin \alpha = -\frac{1}{2} \text{ より, } \alpha = -\frac{\pi}{6} \quad \therefore \sin(\varphi + \frac{\pi}{6}) = -1 \text{ より, } \varphi = \frac{4}{3}\pi$$

以上より,  $P(-1, 0, 0), Q(-\frac{1}{2}, 0, \frac{\sqrt{3}}{2})$  のとき, 最小値  $PQ = 1$  をとる //

(2) (1) と同様に, (\*) 式より,  $PQ$  が最大となるのは,  $\sin(\varphi - \alpha) = 1$  のとき.

このとき,  $PQ^2 = 5 + 2\sqrt{3 + \cos^2 \theta}$  より,  $PQ$  が最大となるのは  $\theta = 0, \pi$  のとき.

$$(i) \theta = 0 \text{ のとき, (1) の (i) より, } \alpha = \frac{\pi}{6}, \sin(\varphi - \frac{\pi}{6}) = 1 \text{ より, } \varphi = \frac{2}{3}\pi$$

$\therefore P(1, 0, 0), Q(-\frac{1}{2}, 0, \frac{3\sqrt{3}}{2})$  のとき, 最大値  $PQ = 3$  をとる //

$$(ii) \theta = \pi \text{ のとき, } \alpha = -\frac{\pi}{6}, \sin(\varphi + \frac{\pi}{6}) = 1 \text{ より, } \varphi = \frac{\pi}{3}$$

$\therefore P(-1, 0, 0), Q(\frac{1}{2}, 0, \frac{3\sqrt{3}}{2})$  のとき, 最大値  $PQ = 3$  をとる //

